

いのち支える 恵庭市自殺対策計画 概要版

計画年度 2019年度～2023年度



計画策定の趣旨

わが国の自殺者数は、平成10年に急増し平成23年まで年間3万人を超える状態が続いていました。徐々に自殺者数は減少傾向に転じましたが、いまだに年間2万人を超える方が自殺によって亡くなっている状況が続いており、楽観できる状態ではありません。

恵庭市では、「第2次恵庭市健康づくり計画」においても継続して自殺予防の取組を掲げていますが、法の改正とこれまでの取組を踏まえ、「いのち支える 恵庭市自殺対策計画」を策定し、より効果的な自殺対策の推進を図ります。

基本理念

誰もが健康で安全安心に暮らし、
誰も自殺に追い込まれることのないまちづくりを目指す

基本方針

- (1) 生きることの包括的な支援として推進する
- (2) 関連施策との有機的な連携による総合的な対策を展開する
- (3) 対応の段階に応じたレベルごとの対策を効果的に連動させる
- (4) 実践と啓発を両輪として推進する
- (5) 関係者の役割を明確化し、関係者同士が連携・協働する

数値目標

2015年における自殺死亡率 18.9 を2026年までに30%以上減少させ※自殺死亡率 13.2 とすることを長期的な目標とし、計画期間（2019年度～2023年度）の5年間に自殺死亡率を、「減少傾向」とすることを目標とします。

	現状値	目標値
年度	2015	2019～2023
自殺死亡率	18.9	減少傾向
自殺者数	13人	減少傾向

※ 自殺死亡率：地域における自殺者数を人口10万人あたりの自殺者数に換算したもの

基本施策

「いのち支える 恵庭市自殺対策計画」では、5つの基本方針にあわせて11の基本施策を設定し、保健・医療・福祉・教育・労働など関係機関と連携して、以下の体系に基づく施策を推進します。

基本施策	主な取組・事業
(1) 地域における自殺対策の取組体制を強化する	①地域における連携・ネットワークの強化
	②特定の問題に対する連携・ネットワークの強化
(2) 市民一人ひとりの気づきと見守りを促す	①パンフレットなどの啓発グッズの作成と周知
	②うつ病などについての普及啓発の促進
	③自殺予防週間と自殺対策強化月間の啓発
(3) 自殺対策に係る人材の確保、養成及び資質の向上を図る	①様々な分野におけるゲートキーパーの養成
	②市民に対するゲートキーパー活動の啓発
	③地域保健スタッフの資質の向上
(4) こころの健康を支援する環境の整備とこころの健康づくりを推進する	①職場におけるメンタルヘルス対策の促進
	②地域におけるこころの健康づくり推進体制の整備
	③学校におけるこころの健康づくり推進体制の整備
(5) 適切な精神保健医療福祉サービスの利用を支援する	①相談支援の実施
	②精神医療の提供
(6) 社会全体の自殺リスクを低下させる	①地域における相談体制の充実と相談窓口の情報発信
	②失業者などに対する相談窓口の充実
	③生活困窮者への支援の充実
	④妊産婦への支援の充実
	⑤高齢者への支援の充実
	⑥法的問題解決のための情報提供の充実
(7) 自殺未遂者の再度の自殺企図を防止する	①医療と地域の連携推進による包括的な未遂者支援の強化
(8) 遺された人への支援を強化する	①地域の連携推進による包括的な遺族支援の強化
(9) 民間団体との連携を強化する	①地域・民間団体との連携と活動支援
(10) 子ども・若者の自殺対策を推進する	①児童生徒のSOSの出し方に関する教育の実施
	②いじめを苦しめた子どもの自殺の予防
	③若者の抱えやすい課題に着目した支援の充実
	④経済的困難を抱える子どもへの支援の充実
	⑤若者自身が身近な相談者になるための取組の推進
	⑥就労に関する相談窓口の充実
	⑦生活困窮者への支援の充実
(11) 勤務問題による自殺対策を推進する	①職場におけるメンタルヘルス対策の推進
	②長時間労働の是正
	③ハラスメント防止策の推進
	④経営者に対する相談事業の実施

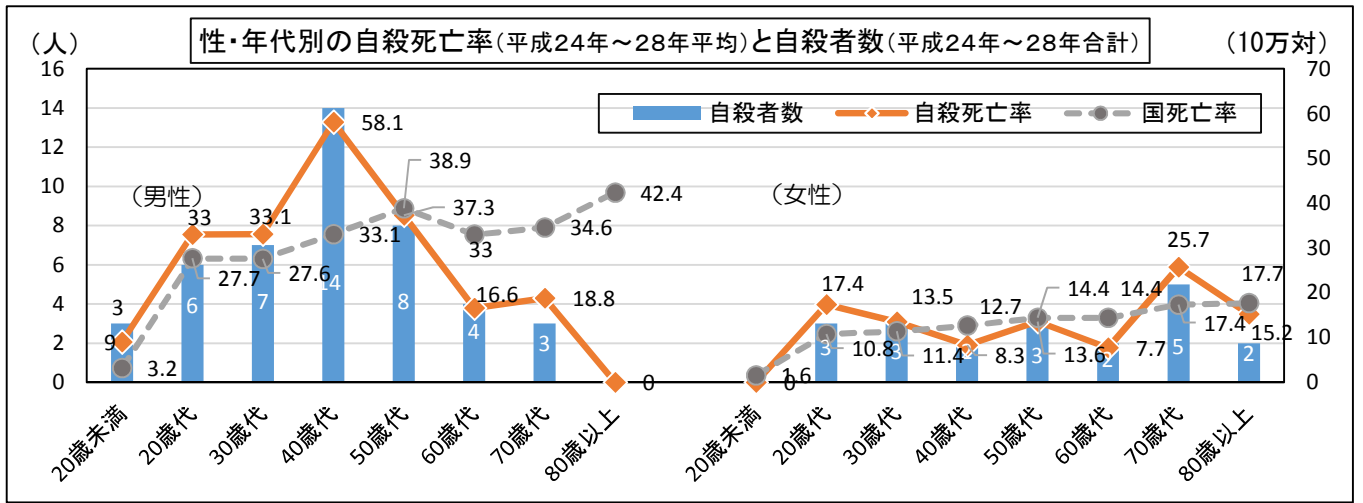
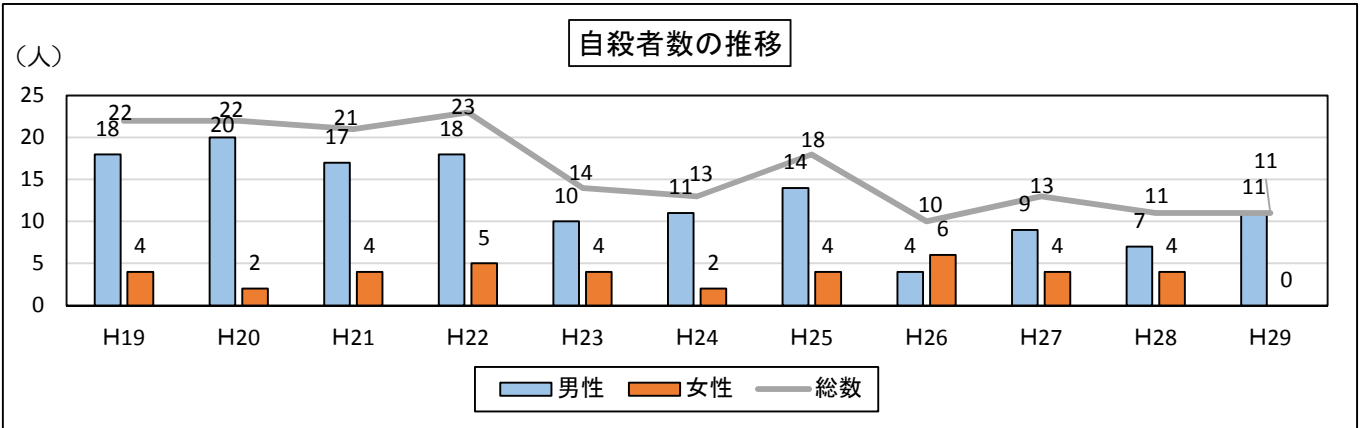
●色掛け部は、重点領域とした4領域に対する施策です

評価指標

基本施策に掲げた事業に対し、評価指標を設定し、年度ごとの事業の進捗状況を確認します。

基本 施策	評価項目	現状値	目標値（2023年）
(1)	恵庭市自殺対策ネットワーク 会議の開催	2018年設置	1回以上開催/年
(2)	こころの健康づくり 講演会の開催	1回/年 (2017年)	1回以上開催/年 参加者アンケートで「理解が深まった」 と回答した人数 70%以上
	様々な施設を利用した パネル展の実施	4カ所 延41日間 (2017年)	4カ所以上 延50日間以上
(3)	ゲートキーパー養成講座 の開催	未実施 (2017年)	1回以上開催/年
			参加者アンケートで「理解が深まった」 と回答した割合 70%以上
(4)	睡眠による休養を十分とれて いない者の割合の減少	20～64歳 男性 21.2% 女性 22.3% 65歳以上 男性 5.9% 女性 12.8% (2016年)	減少傾向 第2次恵庭市健康づくり 計画より
	気分障害・不安障害に相当す る心理的苦痛を感じているも の割合の減少	4.7% (2016年)	現状維持
(5)	こころの健康相談実施数	延242件 (2017年)	増加傾向
(6)	生活保護受給者割合	保護率 14.1% (千分率) (2017年)	減少傾向
	市内民間企業従業員数	経済センサスー基礎 調査 21,530人 (2014年)	増加傾向
(7)	関係機関の連絡会議の開催	—	1回以上/年
(8)	関係機関の連絡会議の開催	—	1回以上/年
(9)	関係機関・団体との協働事業 実施回数	—	1回以上/年
(10)	恵庭市生徒指導協議会の 開催回数	10回	現状維持
(11)	勤務問題に関する相談先 の周知	—	1回以上/年

恵庭市における自殺の現状と特徴



上位5区分	自殺者数5年計	割合	自殺死亡率
1位: 男性40～59歳 有職同居	10人	15.4%	28.6
2位: 男性40～59歳 無職同居	5人	7.7%	205.9
3位: 男性20～39歳 無職同居	5人	7.7%	91.8
4位: 男性40～59歳 有職独居	5人	7.7%	79.4
5位: 女性60歳以上 無職同居	5人	7.7%	12.2

●警察庁 自殺統計より

●自殺総合対策推進センター
地域自殺実態プロファイルより

恵庭市における重点領域

重点領域 (重点的な対応が必要な対象群として、 基本施策に反映します)	(1) 勤務・経営
	(2) 無職者・失業者
	(3) 生活困窮者
	(4) 子ども・若者

「いのち支える 恵庭市自殺対策計画」に関するお問合せ
 恵庭市保健福祉部保健課
 〒061-1442 恵庭市緑町2丁目1-1 (えにあす内)
 電話 0123-25-5700